

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 感染症媒介蚊の吸血を制御する口吻味覚基盤の包括的理解
2. 研究代表者： 佐久間 知佐子（理化学研究所 生命機能科学研究センター 研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、蚊（ネッタイシマカ）の味覚に注目し、吸血行動を正及び負に制御する機構の解明を目指すものである。フェーズ1では、吸血を正負に制御する味覚基盤に関わる因子及び物質の探索を目指し、ショウジョウバエを利用する等の代替手段を用いて吸血促進・阻害を行う分子や機構を解明し、着実な成果を出している。成果については積極的な論文発表等、社会発信が望まれる。フェーズ2の研究計画においてはフェーズ1の進捗に基づく計画としては妥当であり、着実な進捗が期待される。本課題は蚊で行うことで意義が高まる研究であるため、ショウジョウバエから蚊へのトランスレーションの道筋を明確にし、当初目標である蚊の吸血行動のメカニズム解明に向けた進捗を期待する。

以上